

エムアールテクノサービス株式会社

エムアールテクノサービス株式会社は、
貸切バス輸送の安全確保の為に下記の投資を計画・実施します。

(1)令和2年度 輸送の安全に対する投資額 [千円]

部 門	主 な 項 目	金 額
教育・研修	外部機関主催、交通安全研修（クレフィール湖東他）、NASVA 主催の研修	200
	社内での安全研修会（親睦会）、安全会議	250
運 行 管 理	バス車内 抗菌・抗ウイルス・換気対策	2,500
	通信型デジタルタコグラフ・ドライブレコーダー機器更新（2台）	700
	高機能飲酒検知器（PC）更新（2台）	160
グリーン経営認証	コンサルタント及び更新認証取得	200
合 計		4,010

(2)令和3年度 輸送の安全に対する投資計画 [千円]

部 門	主 な 項 目	金額（概算）
教育・研修	外部機関主催、交通安全研修（クレフィール湖東他）、NASVA 主催の研修	200
	社内での安全研修会（親睦会）、安全会議	250
運 行 管 理	モバイル型飲酒検知器（デジタコ連動型）購入（4台）	450
	プラスマクラスターイオン発生器取付工事（5台）	750
	運輸安全マネジメント評価の実施	800
グリーン経営認証	コンサルタント及び更新認証取得	200
安全性評価認定制度	貸切バス安全性評価認定制度（★★）更新申請	134
安 全 装 置	ドライバーステータスモニター/安全運転支援装置（ドラ内臓タイプ） 各1台	360
合 計		3,144

お客様により安全で快適な輸送サービスを提供する為、
当社では安全に対する投資を実施してまいります。

2021年3月31日
エムアールテクノサービス(株)
代表取締役 作道 和宏